

非稼働病床に関する今後の見通しについて

資料 1

病院名	①病棟名	②病床機能 (H29報告)	③許可 病床数	④非稼働 病床数	⑤非稼働 病床が 生じた時期	⑥病床を稼働 していない理由	⑦今後の 見通し	⑧再稼働の状況					⑨返上の 状況	⑩その他の状況
								⑧-1 時期	⑧-2 病床機能	⑧-3 入院基本料	⑧-4 主な診療科	⑧-5 役割・機能	⑨-1 時期	⑩-1 今後の予定等
船橋二和病院	3階西病棟	休棟中	20	20	H29.1	医師不足 (常勤医師2名不足)	再稼働済み	H30.10	急性期	急性期一般入 院料1	産婦人科 内科 眼科	・産科、婦人科患者受入 ・白内障など眼科患者の受入 ・急性期内科疾患患者の受入		
医療法人社団誠馨会 セコメディック病院	5A病棟	急性期	46	46	H18.7	看護師不足	再稼働済み (一部)	H29.8	急性期	7対1病床 → 地域包括ケア 病床	内科 整形外科	・急性期病床から患者受け入れ ・在宅からの患者受け入れ ・在宅への移行		H29.7 病床機能報告時 非稼働 46床 H29.8 7対1病床にて再稼働 46床 H30.2 地域包括ケア病床へ転床 46床 → 35床 (残り11床は非稼働) 非稼働分11床について、2021年には救急 専用病床として再稼働を予定。
医療法人社団保健会 谷津保健病院	3階病棟	急性期	73	13	H28.10	耐震改修工事中(H31.8ま で) 医師不足(3名不足) 看護師不足(11名不足)	その他							習志野、船橋西地域の高齢者・在宅療 養患者の増加に伴い、当院においては急 性期病棟・地域包括ケア病棟とも患者増 加が見込まれている。 高齢者患者においては病状の悪化、重 症化が起こりやすく、また、急性期治療 にはリハビリテーションなどの回復期医療 が必須なことが多いことより、急性期・地 域包括ケアの両病棟の効率的な稼働が 必要である。 当院としては耐震・改修工事終了後、医 療スタッフの増員・充足を行い、病棟機能 の整備を図っていききたい。
	4階病棟	急性期	53	8	H28.10	耐震改修工事中(H31.8ま で) 医師不足(2名不足) 看護師不足(4名不足)	その他							
	5階病棟	回復期	70	10	H28.10	耐震改修工事中(H31.8ま で) 看護師不足(4名不足)	その他							
	6階病棟	急性期	56	16	H28.10	耐震改修工事中(H31.8ま で) 医師不足(2名不足) 看護師不足(5名不足)	その他							
医療法人社団恵仁会 セントマーガレット病院	2階病棟	急性期	60	4	H26年頃	看護師不足(1名不足)	再稼働予定あり	H31.4	急性期	急性期一般入 院料4	内科 外科	救急搬送患者の受入 高度急性期病院からの患者 受入 在宅・介護施設への患者受渡 在宅での急変時の患者受入		H31.4看護師1名入職予定につき再稼働 予定あり。
	3階病棟	慢性期	60	2	H26年頃	看護師不足(1名不足)	再稼働予定あり	H31.4	慢性期	障害者施設等 入院基本料	腎臓内科 整形外科	腎臓内科、整形外科医着任 による入院患者受入増 在宅・介護施設への患者受渡		H31.4看護師1名入職予定につき再稼働 予定あり。
	4階病棟	慢性期	60	6	H19年頃	看護師不足(1名不足) 看護助手不足(1名不足)	再稼働予定あり	H31.12	慢性期	療養病棟入院 基本料1	内科	医療依存度の高い長期療養 患者の受入 在宅・介護施設への患者受渡		H31.4看護師1名、H31.12看護助手1名 入職予定につき再稼働予定あり。
	5階病棟	慢性期	60	8	H19年頃	看護師不足(1名不足) 看護助手不足(1名不足)	再稼働予定あり	H31.12	慢性期	療養病棟入院 基本料1	内科	医療依存度の高い長期療養 患者の受入 在宅・介護施設への患者受渡		H31.4看護師1名、H31.12看護助手1名 入職予定につき再稼働予定あり。
	2階病棟	休棟中	37	37	H17年頃	医師不足(1名不足) 看護師不足(4名不足)	その他						H31.3 (25床)	非稼働病床37床の内、25床返上 非稼働病床残12床療養病床へ変更につ いて千葉県と協議中。 医療依存度の高い長期療養患者の受入 在宅・介護施設への患者受渡
	3階病棟	休棟中	38	38	H17年頃	医師不足(1名不足) 看護師不足(4名不足)	その他							

病院名	①病棟名	②病床機能 (H29報告)	③許可 病床数	④非稼働 病床数	⑤非稼働 病床が 生じた時期	⑥病床を稼働 していない理由	⑦今後の 見通し	⑧再稼働の状況					⑨返上の 状況	⑩その他の状況
								⑧-1 時期	⑧-2 病床機能	⑧-3 入院基本料	⑧-4 主な診療科	⑧-5 役割・機能	⑨-1 時期	⑩-1 今後の予定等
独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院	3A病棟	休棟中	33	33	H23年10月	小児科医の常勤医師不在(退職の為)3名。その後大学等へ打診するも配置は難しい。	その他							地域包括ケア病棟を平成32年1月開設に向け、平成31年5月から改修工事等準備を始める予定。平成31年度中に病院建替えの方向性を立てる予定であり、その際、現在の機能を残しつつ、地域包括ケア病棟等で病棟再編成を行う予定である。地域包括ケア病棟の役割や機能として(急性期病院からの患者受入・在宅・介護施設への患者受渡・在宅での急変時の患者受入・レスパイト入院の受入等)ゆえに、現在は病床の返上をする予定はない。
	4D病棟	休棟中	43	43	H23年10月	耳鼻咽喉科の常勤医師不在(3名)(退職等)。その後大学等へ打診するも配置は難しい。	その他							
国立国際医療研究センター 国府台病院	2階北病棟	休棟中	50	50	H28.10	患者数の一時的な減少	その他							現在急性期の患者数が一時的に減少しているため休棟しているが、今後地域で不足している回復期病棟として2023年を目処に再稼働させる見込み
医療法人一条会(社団)一条会病院	一般病棟 NB病棟	急性期	199	90	H15年頃	看護師不足7名不足 施設の老朽化	その他							急性期は現在の60床は現状維持し非稼働病床の90床は、地域での不足が見込まれる慢性期、回復期への転換を検討しています。

非稼働病床の今後の予定 (まとめ)

